



2022年4月4日
仙台国際空港株式会社

仙台空港 2021年度旅客数・貨物取扱量実績(速報値)

仙台国際空港株式会社(所在地:宮城県名取市、代表取締役社長:鳥羽 明門)では、2021年度(2021年4月~2022年3月)の航空旅客数・貨物取扱量(速報値)をとりまとめましたのでお知らせします。

1. 2021年度航空旅客数(速報値)

新型コロナウイルスの感染拡大により、年度前半を中心に増減を繰り返したものの、全国的な緊急事態宣言等解除後の10月~12月は増加傾向となり、前年度を上回った。

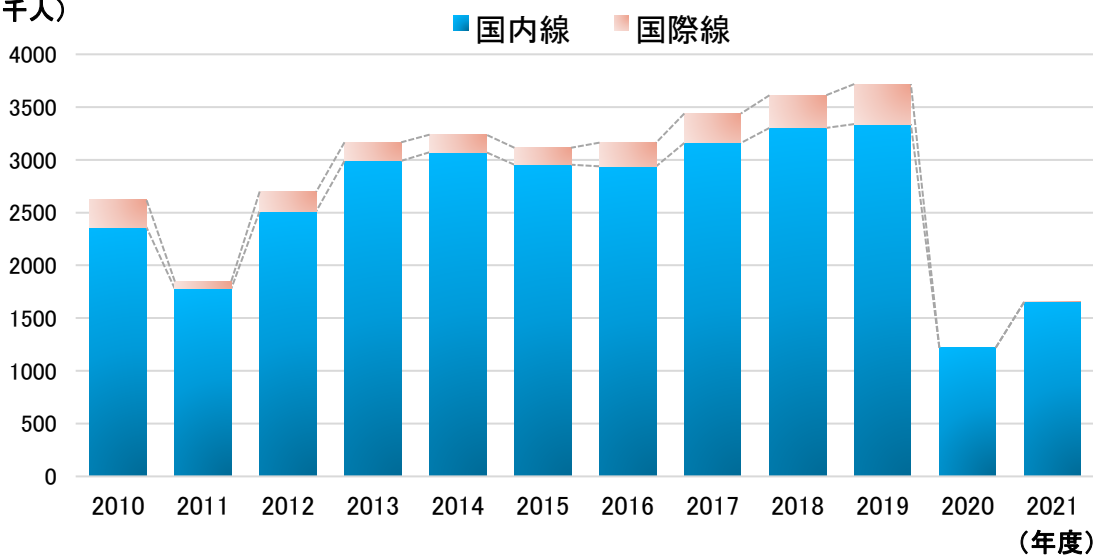
(単位:人)

年度	2016年度 (民営化初年度)	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 (速報値)	対前年 (増減)	対前年 (増減率)
国内線	2,937,046	3,158,572	3,301,361	3,339,002	1,217,890	1,651,425	+433,535	+35.5%
国際線	225,551	280,667	311,377	379,178	0	※ 2	+2	—
合計	3,162,597	3,439,239	3,612,738	3,718,180	1,217,890	1,651,427	+433,537	+35.5%

※チャーター便

仙台空港 旅客数の推移

(単位:千人)



(単位:人)

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
国内線	2,363,415	1,776,717	2,513,227	2,989,413	3,072,541	2,954,079	2,937,046	3,158,572	3,301,361	3,339,002	1,217,890	1,651,425
国際線	258,872	69,246	186,421	175,202	167,029	160,169	225,551	280,667	311,377	379,178	0	2
合計	2,622,287	1,845,963	2,699,648	3,164,615	3,239,570	3,114,248	3,162,597	3,439,239	3,612,738	3,718,180	1,217,890	1,651,427



2. 2021年度貨物取扱量(速報値)

国内貨物は、新型コロナウイルスによる旅客数減少で機材の小型化が進行、貨物輸送力の低下に伴い減少した。

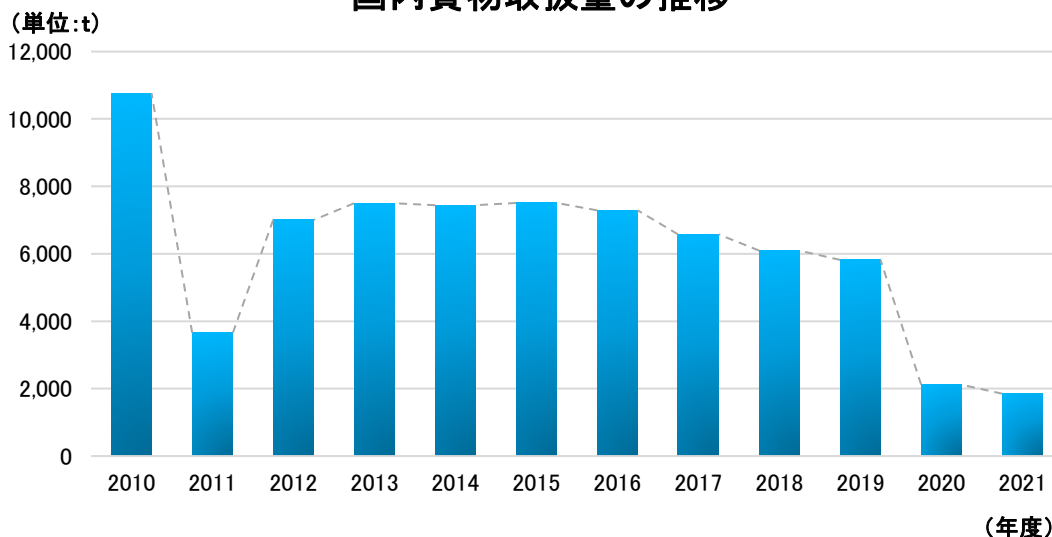
国際貨物※は、国際線全便運休の影響を受けたが、成田空港への転送貨物の継続的な取扱い、仙台港との連携による海上貨物の取扱量増加により増加した。

※仙台空港にて通関された国際貨物実績を計上

(単位:t)

年度	2016年度 (民営化初年度)	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 (速報値)	対前年 (増減)	対前年 (増減率)
国内	7,290	6,575	6,096	5,821	2,117	1,848	▲269	▲12.7%
国際	578	666	992	996	755	797	+42	+5.5%
合計	7,869	7,242	7,089	6,817	2,872	2,645	▲227	▲7.9%

国内貨物取扱量の推移



国際貨物取扱量の推移

